

くさぎじちしんこうかい

草木

自治振興会



環境美化活動

山野の地を放置することにより荒廃し、さびれた地域となることを懸念し、お年寄りと子ども達を中心となり、住民が一体で、公民館や県道沿いに花を植えて安らぎの場を形成しています。

また、住民有志が「景観を守るボランティアの会」を立ち上げ、県道バイパス沿いや公民館周辺に花木を植え、年数回草刈りをして草木の中心地域の美観が保たれています。

自然環境・生活環境を保持し 心豊かな生活を展望します

出会いの場 「つどいの日」の取り組み

人と会い話をする機会の少ない高齢者が毎月1回一堂に会し、手芸、書道教室、健康体操などを開催し、健康食事を作って食べ、楽しく語り合っています。

また、警察官・消防士を招いて、交通安全・生活安全教室を保健委員、民生委員の協力も得て毎年2回開催しています。



住民自治組織データ

- 〔自治振興会名〕 草木自治振興会（会長：田島義明）
- 〔世帯数・人口〕 156戸・382人
- 〔人口構成〕 15歳以下7.3%、16～64歳44.0%、65歳以上48.7%
- 〔班構成〕 6班（東、中、後、大谷、福樹、草木郷）
- 〔役員構成〕 会長1人、副会長2人、班長6人、事務局2人